

いのちを守る福祉・防災都市東京へ！ 都政に憲法を！

都民がつくる革新都政

2014年6月15日
発行 = 革新都政をつくる会
発行人・中山 伸
〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館 5F 電話 (5978) 4031
ホームページ: http://kakushintosei.org/
E-mail: info@kakushintosei.org
(1部25円、送料は別途)

連続シンポジウム part1 東京大改造を考える

舛添都政はどこに向かうのか



2014年都議会2定開会日に都庁前行動に参加した労働者・都民。朝には革新都政をつくる会が都庁前での宣伝を行う=2014年6月10日

2020年のオリンピック・パラリンピック大会を目指す、東京を大改造し、世界一の都市にすること
が私の公約である。 東京都知事 舛添要一

【開催日】
2014年7月7日(月)

いま、日本列島は、アベノミクスのもとで、かつての土建国家を想起させるような大規模公共事業が目白押しです。東京においても、あらたに知事に就任した舛添知事は「石原・猪瀬都政の「都市再生」路線を継承、外郭環状道路や豊洲市場移転をおしすすめるとともに、国際戦略特区など新たなよきおいで多国籍企業のための都市づくりをふみだそうとしています。

連続シンポジウム part1は、この分野での第一線で活躍されている研究者をお招きして、都民の目線から徹底説明をおこないます。

【開催日】
2014年9月6日(土) 午後を予定

【資料代】 1000円
【会場】 主会場：地下クラテル (JR四谷駅麹町口前・地図は2面)
【主催】 革新都政をつくる会 後援：東京民報社

公契約条例制定

東京で5自治体に広がる

建設労働者の賃金は、その維持・更新にも支障が生ずるピンク受注と重層下請で「低賃金」を繰り返す。設計労働者も平均年収よりも26%も低い390万円、建設産業から技能労働者が離れていく事態となり、人材不足が社会問題にまでなっています。

公契約条例は、公共工事に関する建設労働者の「賃金下限額」を定め、暮らしの安定を図るものです。賃金下限額は、月額換算で46万6千円、年収換算で560万円となり他産業平均に肩を並べることが可能になります。

東京と東京自治労連は、3月19日、けんせつプロジェクトとして「足立の経緯」を学んで足踏み出そうと、災害対応やインフラ



東京自治労連と東京土建の「公契約シンポジウム」=2014年3月19日

特定整備路線で交流集会—たちあがる住民 住民集会、署名、不服申請

東京都がオリンピックが開催される2020年を期に、整備路線(都道の撤回、見直しを求めている住民団体と沿線住民による交流集会が、5月21日夜、東京労働会館(豊島区)で開催されました。

集会は「革新都政をつくる会」の呼びかけで開催されたもので、運動がとりまわっている品川、豊島、板橋、北、江戸川の核の関係者らと日本共産党区議、同区河野都議など35名が参加。参加者からは、立ち退きなどの影響と住環境破壊の実態とともに、住宅のない大規模公園が予定地とされていること、住民説明会では、防災・延焼遮断帯としての必要性が根拠とされてきたにもかかわらず、国土交通省に提出した事業認可申請では、「交通の円滑化」が根拠とされている(品川)などの待遇改善につながる相乗効果や自治体労働者の役割を語って頂き、東京地評、公共一般労働組、文京支部、日野支部から取り組みの報告を受け、前進の気運が満ちていることを確認できました。

公契約条例は、東京で多摩市、渋谷区、国分寺市、足立区、千代田区5自治体から、運動の発展から区長の協力を得て成立した教訓と組合員の支部への信頼の高まりが語られ、13日の区役所の「入札・契約制度の変更説明」で①元請・下請の適正化、法定福利費の内訳明示された見積書の提出と尊重、②入札・契約制度の変更：最低制限価格と低入札調査基準価格の引上げ、見積期間の拡大など更に改善されている報告もありました。足立区労働連下事務局長(区職労)からは、公契約条例制定で区臨時職員が



品川区・補助29号線予定地を調査する住民=2013年11月5日

「あなた色に染まります」。称して白無垢職員。都庁職員にしたたたかを示す言葉として都政誌が紹介している。舛添新都知事の下で都庁職員が今度どんな色に染まるのか楽しみだとも述べている。しかし都庁職員にしたたたかとはそんなものではない。ある都庁管理職OBが、都知事が都議会本会議の答弁で連発した世界一に「苦言」を呈している。「なぜ世界一といわねばならないのか」「それ以外はプライオリティが下がるのか」「一番でも生活や立場によって目標は違うはず」というものだ。抑制的だが識見といえる。その世界一。都知事は特区制度の活用で世界から資金、人材、企業を集めグローバルビジネス都市・東京の創造を目指すと言った。都知事が都議会で引用した民間機関による世界の都市ランキングは、災害に対する脆弱性で東京を第11位と紹介している。都知事は世界一は都民の生活感から離れた生臭いものだ。白無垢の衣装、過去には武士の切腹にも用いられていたとか。都民が選んだ人へのロイヤリティを持ちつつ主権者都民への奉仕を欠かさない。そして時には職をかける。数年前、都知事と対峙し野に下った都庁管理職の姿が重なるが、白無垢都庁職員にしたたたかとはそういうものだ。(駒)

連載 2020年 東京オリンピックを考える⑤

偽装されたコンパクト

東京都は2回にわたる招致計画を策定するにあたり、

味合いとはずいぶんかけ離れていますが)にこだわったことについては背景があります。招致計画の策定にあたって、選手村と競技会場との移動時間を最小限にするための第一条件として、「コンパクト」な配置計画を立案することになったのです。

この結果、地震災害や液状化・津波の危険のある臨海部に選手村と主要競技場が集中することになりました。東京都が「コンパクト」というコンセプト(ロンドン大会でつかわれた意

この結果、地震災害や液状化・津波の危険のある臨海部に選手村と主要競技場が集中することになりました。東京都が「コンパクト」というコンセプト(ロンドン大会でつかわれた意



石井 賢二

元大田区議会議員

都政探訪ツアー 都政問題理解に有意義



都議会本会議場の議長席・発言席を囲んで



活用可能な駒沢競技場

絶妙な8kmのライン

立候補ファイルの施設の配置を見るとメインスタジアムを除く主要な競技施設

アムを除く主要な競技施設は選手村からほぼ3kmの範囲の臨海副都心を軸に集中的に配置されています。

これを8kmに拡張した意味は、選手村から約8kmに位置している国立競技場をメインスタジアムとする必要があったこと。逆に言えば、8kmに拡張しなければ国立競技場を建て直してメインスタジアムとして活用することができなくなるからに他なりません。8kmという距離は選手村とメインスタジアムの距離として意味があるのであって、コンパクトの基準が8kmにあるわけではないの

東京五輪 都民による提言集會 憩いの場奪う競技場建設 既存施設活用を

一方、既存施設の活用を求めているアジエンダ21を遵守する立場にたてば、1964年のオリンピックのレガシーである駒沢の施設は、2020年オリンピック

選手本位で都民・国民の意向を踏まえた東京オリンピック・パラリンピックにしようとする提言討論集會が5月31日、千代田区内で開かれました。約100人が参加しました。

一ホールなどの会場になった駒沢オリンピック公園の活用を提起し、首都圏にも国際大会を開ける施設もある。招致委員会が立候補の際に掲げた「8km圏内のコンパクトな計画にこだわらなければならない」と訴えました。

神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会の大橋智子共同代表は、新国立競技場の建設予定地となる神宮外苑一体が都市計画法にもとづく風致地区でありながら、建設の高さ制限が緩和された。敷地に対して巨大(高さがいまの2倍となる約70m)にすぎた景観を損ねると批判。また、同競技場をコ

カヌー・スラローム会場予定地の葛西臨海公園で野鳥や自然保護につとめる日本野鳥の会東京の飯田陳也さんは、同公園が自然の宝庫であり「子どもが自由に虫取りができ、海にも触れ合える最後の砦」と紹介。カヌー会場をつくるなら、同公園に隣接し、広大な駐車場となっている都下水道局の敷地を使うよう提案を

可知佳代子都議、丸茂勇夫元都議の案内、報告はスタートから都庁に向かう山手通り、大橋ジャンクションに至る「通りの下に大深度(地下40m)の高速道路

を確保。都議会議場の見学では本会議場内部から見学し、都議会広報室の職員3人が説明するサービスブ

度(地下40m)の高速道路が、その換気塔が佇立する異常な光景、大気汚染に輪をかけるもの」。

「2020年の東京オリンピック開催時には会場と都心をつなぐ道路。光と影、住民無視の最たる道路」。

晴海ふ頭の展望台から関係者の反対を無視して建設が進行されている「豊洲の新市場」を見る。「基準を大きくオーバーしている土

参加者から「時宜にかなったツアーだった」「大田区政探訪もやってほしい」などの要望が寄せられました。都政の問題に対する理解を深めるうえでも有意義なものでした。

都民の会の萩原純一事務局長は、現在、ホッケー会場に予定されている大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

都議会に到着後、昨年6月の都議選で17人に躍進した共産党都議団控え室を見学。徳留道信都議会議員の

大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

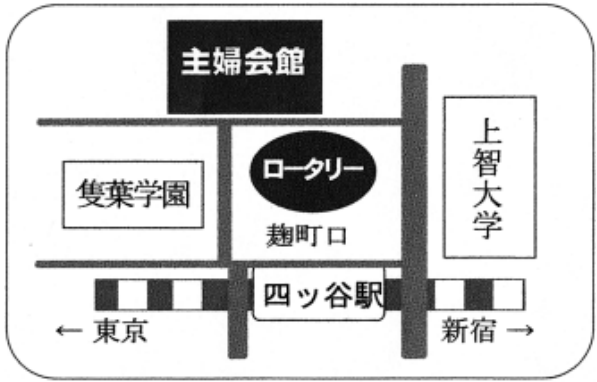
大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

大井ふ頭中央公園では、野球場がつぶれ、都民のスポーツと憩いの場も奪われる(終了後現状復帰はない)といわれていると説明。1964年東京五輪でホッケーやバレー

連続シンポジウム part 1 会場案内図



東京五輪開催計画について意見出した提言討論集會

高額の建設費と維持費をかけるものだ」と語りました。【アジエンダ21】環境をオリンピックの柱に据えて、オリンピックが自然保護に配慮することを明記。既存施設を修理しても使えない場合に限り、親切できると定め、地域の制限条件に従うよう求め